

Qualifying &
Life Member



MDRT®

オフィス **ASADA**

代表 麻田 春江

茨城県取手市井野台 1-7-28 〒302-0015

Tel : 0297-72-2401 Fax : 0297-72-6217

e-mail : officeasada_h@ybb.ne.jp

携帯 : 090-8720-8591

平成 20 年 10 月 吉日

オフィスASADA通信のご案内

昨年夏から始まったサブプライムローンによる金融不安が、一気に駆け巡った今日この頃です。10月14日にやっと過去最大14%の株価の上昇があり、市場は少し落ち着きを取り戻しつつあります。1933年3月、大恐慌のさなかに就任したフランクリン・ルーズベルト米大統領は、「我々が恐れなければならないのは、恐れることそのものである」と訴え、国民の不安感一掃に努めた過去の歴史があります。

今月は、このような状況の中でも頑張っている人達がいらっしゃいますのでご紹介いたします。

ノーベル賞受賞 4名同時は日本初！！

ノーベル化学賞 下村 脩氏・米ボストン大学名誉教授 (80歳)

ノーベル物理学賞 南部 陽一郎氏・米シカゴ大学名誉教授 (87歳)

ノーベル物理学賞 益川 敏英氏・京都大学名誉教授・京都産業大学教授 (68歳)

ノーベル物理学賞 小林 誠氏・高エネルギー加速器研究機構名誉教授 (64歳)



★ 下村氏 (米ボストン大学名誉教授)

オワンクラゲから緑色蛍光を発するたんぱく質「GFP」を見つけたことが高く評価された。これは下村氏が40年以上前に発見した物質である。細胞の中のたんぱく質に“光る目印”をつけることで、その動きや量を観察できるようにした。今では生命科学分野のみならず、病気の仕組み解明や治療法開発につながり、医学分野にも広く使われる強力な武器になっている。GFPを細胞内の目的のたんぱく質に結合すれば、たんぱく質が細胞内をどのように動くか紫外線を当てるだけで観察できる。がんや認知症の研究でもこの手法で、がん細胞の転移や、脳で細胞が壊れる仕組みに迫ることが出来る。

★ 南部氏 (米シカゴ大学名誉教授)

今回の受賞された「自発的対称性の破れ」は、1960年代に導き出されたものであり素粒子論の標準模型への道を作り、素粒子の質量の起源を全く新しい視点から与えたものである。これまで標準模型では多くのノーベル賞が出てきていたが、その基礎の部分を築いた業績にノーベル賞が授与された。様々な量子物理系に現れる超伝導現象や回転現象などの理解を与える共通の基本概念となっている。自発的対称性の破れに伴って普遍的に現れるゼロ質量粒子は「南部ボゾン」あるいは「南部-ゴールドストーンボゾン」などと呼ばれています。

★ 益川氏（京都大学名誉教授・京都産業大学教授）

★ 小林氏（高エネルギー加速器研究機構名誉教授）

両氏が築き上げた素粒子論は自然界に潜む「対称性の破れ」を理論的に用いて、質量の起源や物質の存在など根源的課題に挑んだものである。「対象性の破れ」は、日常生活にも見られる現象である。例えば、細長いシートが両側にある電車で考えて見よう。シートに座っている人がいない場合は、車内の真ん中に立っている人から見ると、左と右とで対象性があるように見える。だが、この人が左側のシートに座ったとたん、左右の対象性は壊されてしまう。解りやすく説明するとこのようになるようです。

『仕事と思うな、人生と思え』

原田 隆史氏（株）原田教育研修所 代表取締役 及び東京・大阪・京都教師塾 塾頭

【略歴】大阪市内の公立中学校に20年間勤務、保健体育指導生活指導を受け持つ傍ら、陸上競技部の指導に注力。問題のある学校や地域の建て直しや地域の再生にも力を注ぎ、独自の育成手法で3校目の勤務校の陸上部を7年間で13回日本一に導く。

中学校の教師の時、地域は荒れ・学校も荒れそこにいる子供たちは、貧困の中生きる希望も見出せずにいた。その子供たちと体を張って向かい合い、地域が変わり 学校が変わり 子供たちが変わった。その実践の中で彼が気付いたことは、どんな小さな子供であっても、どんな貧乏な家の子供であっても、人間としてのプライドを持っているということ。彼のメッセージには

真面目・素直・真剣・本気・心のコップが上を向いている。
人を見てはいけない 裏にある心を見よ！

『地球のステージ』

桑山 紀彦氏 精神科医 医学博士 NPO 法人「地球のステージ」代表理事

【略歴】1987年山形大学卒業。1989年 タイ カンボジア国境の難民キャンプで難民心理の研究開始。日本で医師として診療を行う一方、パレスチナや東ティモールパイロピテ診療所における医療支援活動、地震などの被災地での緊急救援活動と共に、学校現場を舞台に国際理解講座「地球のステージ」（映像と音楽と語りで織り成す世界の子供たち）講演と幅広く活動中

難民キャンプでは、ごみの山の中で暮らしている人々がいる、子供たちは当然学校に行けない。しかし、子供の顔は皆笑顔であどけない。ごみの中から拾った物を工夫しておもちゃを作ったり女の子はネックレスを作ったり、髪飾りを作ったりしておしゃれを楽しんでいる。親も家族も亡くなり一人ぼっちになってしまった少年もいます。それでも、みんな明るく力強く生きています。

今、地球上で、一日に8万人の子供たちが飢えで死んでいることを
皆様はご存知でしょうか



Asada

オフィスASADA は生命保険の代理店で 10 社の保険を取扱っています。

(アリコ・日本生命・アフラック・東京海上あんしん生命・オリックス・アクサ・ING・損保ジャパンひまわり・AIG エジソン・東京海上日動フィナンシャル)

Asada

この、オフィス ASADA 通信は、私、麻田春江が、お世話になっている皆様方に感謝の心を込めて配信しているものです。無断での複写、配布はしないようお願い申し上げます。